

平成20～22年度 地域産業の担い手育成プロジェクト（ものづくり分野）
『高校生ものづくり人材育成推進事業』愛媛県

事業実施機関・・・愛媛県教育委員会、愛媛県中小企業団体中央会

連携省庁・・・経済産業省中小企業庁

取組校・・・愛媛県立新居浜工業高等学校、愛媛県立東予高等学校
愛媛県立今治工業高等学校、愛媛県立松山工業高等学校

事業目標

専門高校と地域の産業界、行政等が連携して、生徒の企業実習、学校への企業技術者の講師派遣、教員の企業研修等を行うことにより、ものづくり人材を育成するためのプログラムを開発・実証し、それを県内へ波及する。

事業の概要

企業見学、インターンシップ、デュアルシステム、熟練技術者による技術指導などを通して、ものづくりのための専門的知識や技術、望ましい勤労観や職業観など、高校生に生きる力を身に付けさせ、これからの地域産業を支える人材の育成を図る。

【研究実践の内容】

- 工業教育活性化委員会の設置
各学校に、学校関係者、地元企業団体代表等からなる工業教育活性化委員会を設置し、工業高校に求められる教育内容、企業見学やインターンシップなどを円滑に実施するための方策等の検討及び企業実習などの受入企業の開拓等を行う。
- 生徒対象の企業見学、インターンシップ、デュアルシステム、熟練技術者による実技指導、企業との共同研究等を行う。
- 小・中学生等を対象としたものづくり公開講座の実施、成果発表会の開催、副教材の作成等を行う。

事業内容と成果

《匠の技教室（企業技術者等による工業高校での実践指導）》

- 内容
「工業技術基礎」「実習」の科目等において、旋盤、溶接、鍛造等の作業及び技能検定に関する企業の高度熟練技術者による実技指導に取り組んだ。
- 効果
東予高校や今治工業高校などで、技術・技能の習得により、技能検定における合格率の飛躍的な向上や、高校生ものづくりコンテスト全国大会における準優勝などの成果が見られた。



《生徒の企業実習》

○ 内容

① 生徒の企業見学

各校の1年生から3年生まで全員(822名)の生徒が企業見学を行った。新居浜工業高校では、1年生で学校設定科目(1単位)を設け、年間24社の企業見学を実施した。



② 職業人育成インターンシップ

各校の2年生全員(297名)が、科目「課題研究」において、5日間から10日間(1日6時間)のインターンシップに取り組んだ。



③ えひめ高校デュアルシステム

4校合わせて33名の3年生がデュアルシステムに取り組んだ。3か月から9か月(7日~20日)の長期にわたり企業実習を実施した。



○ 成果

地元企業の協力のもと、①から③の生徒の企業実習に取り組むことにより、勤労観・職業観の育成とともに、専門的な技術・技能の修得につなげることができた。また、地域産業への理解を深めることができた。

《その他の取組》

○ 内容及び成果

① ものづくり公開講座及び出前授業

松山工業高校の木質ペレット燃焼装置などの環境に関する出前授業や、今治工業高校のアメフトロボット大会など、小中学生を対象に様々な取り組みを行った。参加者からは、「高校でものづくりをしてみたい。」等の意見もあった。



② 成果発表会

新居浜工業高校における、近隣の高校、中学校が参加した成果発表会や、各学校における全校体制での成果発表会の実施により、4校で延べ3000人を超える参加者があり、成果の普及につながる取り組みがなされた。



連絡先 ◇ 愛媛県教育委員会高校教育課
〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4-2
TEL : 089-912-2953 FAX : 089-912-2949 URL : ehime-c.esnet.ed.jp
◇ 愛媛県中小企業団体中央会
〒791-1101 愛媛県松山市久米窪田町337-1
TEL : 089-955-7150 FAX : 089-975-3611 URL : www.bp-ehime.or.jp